



# 農業のうごき

《編集・発行》

相模原市農業委員会  
相模原市中央区中央2丁目11番15号  
Tel 042-769-8292 (直通)

## 甦れ農地！新たな担い手に引き継ぐために！



### 一農地再生モデル事業一 緑区青根

農家の高齢化や担い手不足により、耕作されずに放置されている農地が増えています。農業委員会では、それらの農地を再生し、新たな担い手へ引き継ぐため、農業委員と農地利用最適化推進委員による「農地再生モデル事業」を実施しています。

平成28年度は、緑区青根にある棚田を復元し、新規就農者の大塚順さんにあっせんしました。（「がんばる若手農家さんの紹介」（4頁））今回も、青根の荒廃した農地を再生し、次の担い手へ引き継ぐため、5月15日に16名の委員が周辺を含めた草刈りや、耕耘、施肥などの作業を行いました。今後は、幻ともいわれる津久井在来大豆を栽培しながら、耕作に適した土壌作りや津久井地域の大きな課題である、野生鳥獣による農作物被害対策の検証のための電気柵の設置を行いながら、農地として甦らせていきます。

- 甦れ農地！新たな担い手に引き継ぐために！－農地再生モデル事業－…………… 1
- ～農地は農地として適正に管理しましょう～、神奈川県農業公社が農地の貸し借りをお手伝いしています！…………… 2
- 平成29年度優良農業者表彰…………… 3
- がんばる若手農家さんの紹介No.8（大塚順さん）、今旬♪レシピNo.7（なすと鶏肉の甘辛炒めおろし添え他）…………… 4

## がんばる若手農家さんの紹介 No.8 ～青根で育てる作物の美味しさを多くの人に知ってもらうために～



おおつか じゅん 大塚 順 さん

### 栽培品目

お米（キヌヒカリ、アキニシキ）  
なす、大根、きゅうり、かぶ、水菜、  
からし菜、小松菜、ピーマン、トマト、  
春菊、にんじん、長ねぎ、玉ねぎ、  
レタス、キャベツ、ブロッコリー、  
その他何でも挑戦しています！

### 出荷先

鳥居原ふれあいの館【緑区鳥屋】  
Sagamix（お米のみ）【南区相模大野】

### Q. 農業をやりたいと思ったきっかけや青根に就農した理由は何ですか。

A. 愛知で自動車会社に勤務していた頃、近所の方がやっている稲作を週末に手伝いながら「面白いな。」と感じていましたが、離婚を契機に何か新しいことを始めなければと考え、「農業」をやることを決心しました。その後、藤沢にある相原農場で1年間研修を受け、現在、就農後3年が経ちました。青根を選んだ理由は、この棚田で農業委員会がやっていた農地再生モデル事業を手伝っていたとき、青根の方に親切にいただいたのと、気に入った青根で復元された農地を借りることができたからです。

### Q. 農業をやったよかったと感じるときはありますか。

A. 自分のペースで生活ができるし、生き物も含め、自然と日々触れ合いながらやりたかった農業ができていて幸せです。就農当時は、作物が全然育たなくてとても苦労しましたが、2年目、3年目と経過して少しずつ「芽がでた、実がなった！」と自分が栽培できる品目が増えてきて嬉しいです。

### Q. 農業を行ううえでのこだわりや、やりがいは何ですか。

A. こだわりは、無農薬・無化学肥料での栽培と、一家族一週間分の野菜が揃うよう約10種類のセットで販売し、自分の野菜があれば、スーパー等で野菜を買わなくても済むようにしたいことです。また、自分の野菜を食べてくれた方に「美味しい」と言われたり、直売所で自分の野菜が沢山売れたときにやりがいを感じます。

### Q. 今後の抱負をお願いします。

A. 経営は厳しいですが、私を育ててくれているこの農地で、試行錯誤しながら農業を続けていきたいです。また、少しでも青根に恩返ししたいという思いで、地域に貢献しながら頑張りたいです。



## 今旬♪レシピ No.7

今回は、夏野菜を代表するなすときゅうり、大塚さんが育てている大根とかぶを使ったさっぱりメニュー二品を紹介。暑い夏にもぴったり。簡単なので、今晚のおかずはどうでしょうか！

### 本日の二品

なすと鶏肉の甘辛炒めおろし添え  
きゅうりとかぶの酢のもの



なすと鶏肉の甘辛炒めおろし添え きゅうりとかぶの酢のもの

### 完成イメージ

### 作り方

#### なすと鶏肉の甘辛炒めおろし添え

- ①なすはヘタを取り、縦に4等分したあと斜め2等分、にんじんは皮を剥いてから半月切りにする。
- ②鶏もも肉を一口大に切り、大根は皮を剥きすりおろして、大葉は細切りにする。
- ③中火で熱したフライパンに油を入れ、鶏もも肉を皮から焼く。
- ④両面焼いたら、皿に移し、フライパンの余分な油をふき取る。
- ⑤フライパンに油を入れ、にんじん、なすをしんなりするまで炒め、④の肉と醤油、みりん、料理酒を入れる。
- ⑥お皿に盛りつけ、上に大葉、大根おろしをのせごまを振りかけたら完成♪

#### きゅうりとかぶの酢のもの

- ①きゅうりはヘタを取り斜め薄切り、かぶを乱切りにしたあと、塩もみをして約5分放置する。
- ②かに風味かまぼこを裂いて、①から水気をしぼる。
- ③ボウルに②を入れ、酢、醤油、砂糖を入れて混ぜたら、お皿に移し完成♪

### 材料 (3人分)

なす……………3本	きゅうり……………1本
にんじん……………1本	かぶ……………1玉
鶏もも肉……………300g	かに風味かまぼこ…4本
大根……………1/4	酢……………大さじ1
大葉……………5枚	醤油……………大さじ1
ごま……………少々	砂糖……………大さじ1
醤油……………大さじ1	塩……………少々
料理酒……………大さじ1	
みりん……………大さじ1	



おまたこ  
小俣シゲ子氏 緑区下九沢  
野菜作経営



こばやしせつこ  
小林節子氏 中央区上清  
露地野菜作経営



さとうこ  
佐藤はつ子氏 南区新戸  
露地野菜作経営



しのざき たつや  
篠崎達也氏 中央区田名  
野菜作経営



こやま まさゆき  
小山昌行氏 南区下溝  
露地野菜作経営

### 平成29年度優良農業者表彰

平成29年度相模原市優良農業者に対する市長表彰が、第59回津久井郡農業協同組合通常総代会(平成30年5月19日開催)及び、第55回相模原市農業協同組合通常総代会(平成30年5月30日開催)において、それぞれ行われました。

日頃から、他の模範となる農業経営や地域貢献等に努め、本市の農業振興に貢献された方々に表彰状と記念品が贈呈されました。



いちかわただたか  
市川忠孝氏 緑区長竹  
果樹作経営



しぶやひろし  
渋谷汎氏 南区上鶴間町  
果樹作経営



かわづよしのり  
河津義紀氏 緑区相原  
露地野菜作経営



おのたかし  
小野隆氏 会長 高橋三行氏  
中央区淵野辺本町



いしいこういち  
石井好一氏 緑区根小屋  
採卵養鶏経営



だいきょうじけんじ  
大京寺謙二氏 南区大野台  
露地野菜作経営



### ～農地は農地として適正に管理しましょう～

農業委員会では、法令に基づき、市内の全農地の利用状況を把握するため、農地利用最適化推進委員等による農地の利用状況調査を実施しています。この調査の結果、遊休農地と判定された農地については、所有者に対して農地の適正な利用及び担い手への農地の集積・集約化を推進するため、利用意向調査を行います。

農地は、農地として適正に管理、利用して頂くことをお願いしていますが、ご自身で耕作することが困難な場合は、安心して農地を貸すことができる制度もごございますので、ぜひ農業委員会事務局までご相談ください。

【お問い合わせ：農業委員会事務局 042-769-8292 同津久井事務所 042-780-1406】

### 神奈川県農業公社が農地の貸し借りをお手伝いしています！

「高齢で農業をリタイアしたい。」「農業後継者がいないので農地を貸したいが知らない人に貸すのは不安。」「相続した農地があるけれど耕作できない。」等といった農地を貸したい方！「農地を借りて規模を拡大したい。」「新規参入したいが農地が見つからない。」等といった農地を借りたい方！公益社団法人神奈川県農業公社が農地中間管理事業によって農地の貸し借りをお手伝いします！

#### ◎農地中間管理事業とは・・・？

農業振興地域内の農地を対象に、農業をやめる方や農業の規模を縮小される方から農地中間管理機構(神奈川県農業公社)が農地を借り受け、規模拡大や新規参入される方に貸し付けることにより、農地利用の集積・集約化を進める事業です。農地中間管理事業を活用することでさまざまなメリットがありますので、詳しくは神奈川県農業公社までご相談ください。

【お問い合わせ：公益社団法人神奈川県農業公社 045-651-1703】

#### ♪農地を貸す方のメリット♪

- 信頼できる公的機関だから任せて安心！
- 機構集積協力金がもらえる！(一定の要件あり)
- 固定資産税が軽減される！(一定の要件あり)

#### ♪農地を借りる方のメリット♪

- 安心！便利！農業経営に集中できる！
- 基盤整備した農地が借りられる！(一定の要件あり)
- 国の各種制度が活用できる！(一定の要件あり)

### ～中島俊昭氏が神奈川県農業公社現地駐在員に就任しました～

本年4月、農地の集積・集約化を推進するため、県農業公社の県央地区を担当する現地駐在員として、中島俊昭氏が就任しました。相模原市を中心に調査をしながら情報等を収集しますので、農地を貸したい方や借りたい方は、ぜひ県農業公社までご相談ください。

また、農業委員会でも5月10日に開催された第12回農地利用最適化推進委員連絡会で、中島氏から農地中間管理事業について説明を受けるなど、今後も県農業公社と連携しながら、農地の集積・集約化を推進していきます。



### ～「農業」に役立つ情報が満載～

一週間分の記事をまとめて読むことができる農業経営に役立つ週刊紙です。また、農家はもちろん、一般のご家庭の暮らしにも役立つ情報を掲載していますので、ぜひ読んでみてください。

- ・発行：毎週金曜日 発行所：全国農業会議所
- ・購読料：月700円(送料、消費税込)

お申し込みは  
農業委員会事務局  
まで

